



学校だより

令和3年1月29日

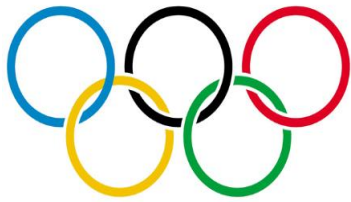
横浜市立洋光台第三小学校

校長 金澤 智美

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

いぎ 意義

副校長 秋元 淳一



「このマークを知っていますか？」

「このマークの意味を知っていますか？」

こんな問いかけを1月の朝会で子どもたちに行ってみました。多くの教室で「知ってるよ！」という子どもたちの声が聞こえたことでしょう。このオリンピックシンボルマークの5つの輪は、5つの大陸を意味していること、その大陸が結びつくことで、世界の人々がスポーツを通して交流し、手と手を取り合って平和な世界にしていこうという願いが込められていることを話しました。次に、別のマークで同じような質問をしました。



「このマークを知っていますか？」

「これはパラリンピックのマークです。」

「このマークの意味を調べられる人がいたら、教えてくださいね。」

こんなやりとりを子どもたちと交わしました。すると翌日から、折り紙に調べたことを書いて持ってくる子、廊下で「スマホですぐにわかったよ！」と教えてくれる子など、たくさん子どもたちが調べてくれたことが分かり、本当にうれしく思いました。

新学習指導要領にも、オリンピック・パラリンピックに関する指導内容が明記され、「フェアなプレイを大切にするなど、運動を通じてスポーツの意義や価値観に触れることができるようにする」(中略)とあります。オリンピック・パラリンピック開催の可否が議論されている今だからこそ、オリンピック・パラリンピックが行われている意義について、未来に夢を膨らませる子どもたちに、伝えていきたいと思っております。

パラリンピックシンボルマーク

「あお、あか、みどりというのは、せかいのこっきていちばんおおくつかわれている3しよくで、こころ、からだ、たましいをあらわしている。」

「3ぼんのせんは「スリーアギト」とよばれている。「アギト」は「あきらめないこと」のいみ」

《こどもたちがおしえてくれたこたえより》